

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月14日

大分県知事  
広瀬 勝貞 殿



提出者  
住 所 大分県竹田市大字拝田原608番地  
氏 名 株式会社 高山組  
代表取締役 高山 茂明  
電話番号 0974-63-2500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 高山組
事業場の所在地	大分県竹田市大字拝田原608番地
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06: 総合工事業
②事業の規模	184,004万円
③従業員数	40人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 発生 → 運搬 (自社) → 最終 (中間) 処理 (委託)</li><li>・ 発生 → 運搬 (委託) → 最終 (中間) 処理 (委託)</li></ul>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙1のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】 別紙2-(1)のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 発生したコンクリートがらを現場で再利用する		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	排 出 量	1000 t	1000 t
	(今後実施する予定の取組) 再利用できるものについては、現場にて再利用する 再生できるものについては、分別を徹底し最終処分量を減らす		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生しやすいように、分別の徹底を行う
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 再生しやすいように、分別の徹底を行う

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】 該当なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】 該当なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】 該当なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 3 年度）実績】 別紙2-(2) のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託業者の選定後、書面による契約を実施		

②計画	<b>【目標】</b>		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	全処理委託量	1000 t	1000 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1000 t	1000 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)  可能な限り優良認定処理業者より選定する		
※事務処理欄			